



生みの親といっしょに  
よりよい育ての親に

わたしを ぎゅっとして  
わたしを 見つめて  
わたしを 聞いて  
わたしを 呼んで

〔旅立ちの唄〕

～はじまりのおわり・おわりのはじまり～

あなたたちは天の命によって、"この世に人としての生命"を授けられてから  
「いつもそばに、ずっといっしょに」という園歌と共に、"ヒトの成り立ち"を楽しみながら歩んできました。

それが私たちとの運命的な出会いのはじまりだったのです。

合言葉はwell-being。幸せになろうね！幸せになろうよ！

私たちはばら組(0歳児)さんの時代から

(社福)童心会の各保育園での生活を通して「自分を創る・人を創る」生活を共にしてきました。

「あそび・くらし・からだ・五感・まなび・のう・心を通して学んだ1年間」

そしてまた幼児組さんは「遊び・暮らし・体・五感・学び・脳・心を通して自分を創った1年間」を通して  
「共に育ち、共に育つ」ことを願い祈りながらその"学び"に取り組み、今日の日を迎えたのです。

新しいクラスに進級することや卒園式を迎える事は"はじめのおわり"であり、

そして"おわりのはじまり"が始まるのです。

そしてその始まりは「おわりのない旅立ちの唄」の始まりであり、

そしてそれは生涯学習を通して歩み学び続ける"新しい自分を創る旅"をはじめることなのであります。

それを祝い贈る言葉が、(社福)童心会の"日めくり語録"の最初のページにある次の言葉です。

Change

変わること、改めること

そして

"新しい"を創めること

私たちが、あなたたちのパパ・ママと一緒に取り組んできた人間教育は、

古くから語り伝えられた人間学としての訓えと、新しい人間科学

特に脳科学など学問の進化を取り入れた実践と共に歩んできました。



笑ったかす一番  
遊んだかす一番

だっこされたかす一番  
でかけたかす一番

やさしくされたかす一番  
チャレンジしたかす一番



E-mail [doushinkai@doushinkai.jp](mailto:doushinkai@doushinkai.jp) URL <http://doushinkai.jp>

TEL 04-7172-3939  
FAX 04-7172-3901

社会福祉法人 童心会

〒277-0042 千葉県柏市逆井1377番地1  
理事長 中山 勲



- さんさんと朝陽を浴びて セロトニン ( 幸せホルモン )
- たくさん遊んで メラトニン ( 睡眠ホルモン )
- 先生の抱きしめ言葉は オキシトシン ( 愛情ホルモン )
- お誕生会や称賛のおめでとうは セロトニン ( 幸せホルモン )
- マラソン練習の応援なども セロトニン ( 幸せホルモン )
- たくさんの思いやりやありがとうも セロトニン ( 幸せホルモン )
- やる気を起こす ドーパミン ( やる気ホルモン )

また、私たちは2000年以上も前から伝えられてきた東洋思想の中に人間学として  
 伝えられてきた「生きる力(智慧・実人生を生き抜く力)・Grit」も忘れてはなりません。

- 今度こそ くやし涙は明日(あす)へのちから
- すすんでやるよ みんなのため 自分のためのお手伝い
- そうだね！いいね！認め合うこと 信じあうこと
- 子どもらの 宝物だよ 成功体験 失敗体験
- 自分でできた ひとりでできた あきらめない生きる力

そして最後に、私たち(社福)童心会の信条である「やさしい保育園」とは  
 「愛情ホルモン・オキシトシン・幸せホルモン セロトニン」が満ち溢れた保育園を  
 人間教育の場にするものでした。そして、経営理念(哲学)は”自分を創る、人を創る”ことであり、  
 「人として如何に生きるべきか、を問い続ける自分を創る」ことでもあったのです。  
 そしてそれは次のようになったのです。

#### 【身につけておきたいヒトとしての条理】

～一生ものの9つの言葉～

##### 1. 学びの基盤(学習期)

- 1)興味 2)関心 3)好奇心

##### 2. 生きる心構え(基盤期)

- 1)がんばること(体の力) 2)つづけること(学ぶ力 生命力) 3)がまんすること(心の力)

##### 3. 生きる姿勢(実行期)

- 1)やる気(意欲) 2)げん気(気力) 3)ほん気(意志)

思い返せば、私たちは今日まで本当にたくさんの経験・体験を通して  
 ばら組さんの非言語コミュニケーションの時代から学び続けてきたのです。  
 しかし私たちの本当の「生きるための目標」は「思いやり と 生きる力」であります。  
 「人はやさしくなければ 生きられない。人はやさしくなければ 生きていけない」  
 という訓えが(社福)童心会の底辺にあるのです。

ふれあい 見まもり 思いやり  
 いたわり はげまし 思いやり

そして、あなたたちの先輩たちは「手賀沼10kmウォーク」の中で  
 自分たちの後に続く仲間たちを力強く励ます言葉を贈ってくれたのです。  
 新しく旅立つ仲間たちよ！”助け合って生きる”を忘れないでほしい。

**まだまだ行ける！大丈夫！！**

令和6年 3月 吉日  
 社会福祉法人 童心会  
 理事長 中山 勲